

- 「仙台電磁波リサーチセンターワークショップ(第1回)」開催のご案内
～電磁波セキュリティを確保するための高感度電磁波測定技術の研究開発～
 - 平成18年2月10日
-

情報通信研究機構(以下、NICT。理事長:長尾 真)では 昨年6月より仙台高感度電磁波測定技術リサーチセンター(仙台電磁波RC)を発足させ、「電磁波セキュリティを確保するための高感度電磁波測定技術の研究開発」を実施しております(プロジェクトリーダー:荒井賢一東北大学教授)。

本研究開発は、情報通信機器からの漏洩電磁波の低減・防止策の立案と、その効果を確認するために、微弱で周波数帯域幅の広い電磁波を機器の近傍において高感度で正確に測定する技術の確立を目指しています。

つきましては、当リサーチセンターの「仙台電磁波RCワークショップ(第1回)」を下記の要領で開催いたしますので、是非ご来場下さいますようご案内申し上げます。

【仙台電磁波RCワークショップ】

- 日 時: 平成18年2月24日(金) 13:30 ~ 18:30
- 会 場: 仙台高感度電磁波測定技術リサーチセンター
〒989-3204 仙台市青葉区南吉成6丁目6番地の3(ICRビル3階)
* 詳細は別紙2のアクセス情報をご参照ください。
- プログラム詳細: 別紙1を参照願います。
- 参加費: 無料
- 参加申込方法: 「エントリーシート」をご記入の上、FAX又はメールにて事務局までお申し込みください。エントリーシートは、以下のURLからダウンロードいただけます。
URL: <http://www2.nict.go.jp/is/t822/102/event/semws01.htm>
- 申込締切日: 平成18年2月17日(金)
- 定 員: 80名(定員を超えますとご入場をお断りする場合がありますので、ご了承下さい。)

<問い合わせ先>

情報通信研究機構 総務部 広報室
奥山 利幸、大野 由樹子
Tel: 042-327-6923、Fax: 042-327-7587

<ワークショップに関する問い合わせ先>

情報通信研究機構
拠点研究推進部門 拠点研究推進室
桑鶴 忠良、伊東 紀夫
Tel:03-3769-6826、Fax:03-5439-7320

仙台高感度電磁波測定技術リサーチセンター
太田 博康
Tel:022-279-3627

電磁波セキュリティを確保するための高感度電磁波測定技術の研究開発
仙台電磁波RC ワークショップ(第1回)

～プログラム～

＜挨拶＞（13:30～13:50）＜2階 ICR AB会議室＞

主催者挨拶 ・情報通信研究機構 理事 加藤 邦紘
来賓挨拶 ・総務省 総合通信基盤局 電波部 電波環境課長 富永 昌彦様
・EMC J 委員長 岡山大学工学部 教授 古賀 隆治様
プロジェクトリーダー挨拶
・東北大学 電気通信研究所 教授 荒井 賢一

＜基調講演＞（13:50～14:20）

演題：総務省における最近のEMC関連施策
総務省 総合通信基盤局 電波部 電波環境課長 富永 昌彦様

＜休憩＞（14:20～14:35）

＜スライドショー＞（14:35～14:50）

研究概要

＜講演＞（14:50～16:20）

高感度電磁波測定技術の研究開発

講演-1 高感度電磁波測定技術の研究開発概要 太田 博康
講演-2 電気光学結晶を用いた電磁界プローブの高周波化の検討 大場 裕行
講演-3 磁気光学結晶の作製法と磁界検出特性の検討 川崎 克己
講演-4 光走査システムと磁性ガーネット薄膜を用いた磁界分布の測定 高橋 正慎

質疑応答 太田 博康

＜見学会＞（16:20～17:05）＜3階 仙台電磁波RC実験室＞

見学(1) 単結晶育成装置および結晶解析装置
見学(2) 光学結晶の電磁界応答特性評価装置
見学(3) 光走査型電磁界測定システムによる磁界分布の解析
見学(4) (協賛:ポスター展示)
日本におけるトータルなEMC研究をめざして 情報通信機構 EMCユニット

＜意見交換会＞（17:15～18:30）＜2階 ICR AB会議室＞

アクセス情報

情報通信研究機構 仙台高感度電磁波測定技術リサーチセンター

〒989-3204 仙台市青葉区南吉成6丁目6番地の3(ICRビル3階)
TEL:022-279-3627 FAX:022-279-3620



- バス利用の場合
仙台市営バス仙台駅前15番乗場から南吉成団地線(「国見ヶ丘一丁目」または「実沢営業所」行き)に乗車、「南吉成五丁目」(仙台駅から約40分)で下車、バスの進行方向に直進、徒歩約5分
- タクシー利用の場合
仙台駅からの所要時間 約20分

